

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【公表番号】特表2007-509175(P2007-509175A)

【公表日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-014

【出願番号】特願2006-536882(P2006-536882)

【国際特許分類】

C 0 7 D 261/08 (2006.01)

C 0 7 D 263/32 (2006.01)

C 0 7 D 263/56 (2006.01)

C 0 7 D 267/10 (2006.01)

C 0 7 D 271/06 (2006.01)

C 0 7 D 271/10 (2006.01)

C 0 7 D 295/20 (2006.01)

C 0 7 D 413/04 (2006.01)

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/5375 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/553 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/14 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 5/16 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/04 (2006.01)

A 6 1 P 19/10 (2006.01)

A 6 1 P 21/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/14 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 35/04 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 K 5/062 (2006.01)

C 0 7 K 5/065 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 261/08 C S P

C 0 7 D	263/32	
C 0 7 D	263/56	
C 0 7 D	267/10	
C 0 7 D	271/06	
C 0 7 D	271/10	
C 0 7 D	295/20	Z
C 0 7 D	413/04	
C 0 7 D	413/12	
A 6 1 K	31/5375	
A 6 1 K	31/5377	
A 6 1 K	31/553	
A 6 1 P	1/02	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	1/14	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	5/16	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	19/04	
A 6 1 P	19/10	
A 6 1 P	21/04	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	35/04	
A 6 1 P	37/00	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	43/00	1 0 1
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	43/00	1 2 3
C 0 7 K	5/062	
C 0 7 K	5/065	

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月16日(2007.10.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

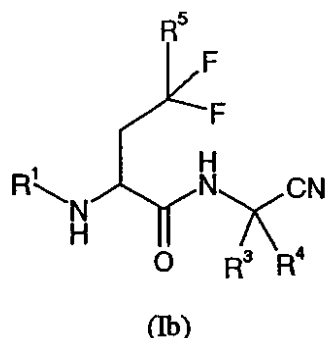
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I b) :

【化 1】



[式中、

R^1 は、H、 $R^{13}C(O)-$ 、 $R^{13}S(O)_2-$ 、 $R^{13}OC(O)-$ 、 $R^8R^7NC(O)-$ 、 $R^8R^7NS(O)_2-$ 、 $R^{13}S(O)_2NC(O)-$ 又は $R^{13}C(O)NS(O)_2-$ であり；

ここで R^{13} は、 (C_{1-6}) アルキル、 (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、 (C_{6-12}) アリール (C_{0-6}) アルキル、ヘテロ (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、ヘテロ (C_{5-13}) アリール (C_{0-6}) アルキル、及びハロ置換 (C_{1-6}) アルキルであり；

ここで R^{13} は、 (C_{1-4}) アルキル、シアノ、ハロ、ハロ置換 (C_{1-4}) アルキル、 $-X^6NR^9R^9$ 、 $-X^6OR^9$ 、 $-X^6SR^9$ 、 $-X^6C(O)NR^9R^9$ 、 $-X^6OC(O)NR^9R^9$ 、 $-X^6C(O)OR^9$ 、 $-X^6NC(O)OR^9$ 、 $-X^6S(O)R^{10}$ 、 $-X^6S(O)_2R^{10}$ 及び $-X^6C(O)R^{10}$ から成るグループから独立して選択される 1 から 5 個の基で場合により置換され；

X^6 は、結合又は (C_{1-2}) アルキレンであり；

R^7 は、H、 (C_{1-6}) アルキル、 (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、ヘテロ (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、 (C_{6-12}) アリール (C_{0-6}) アルキル、ヘテロ (C_{5-13}) アリール (C_{0-6}) アルキル、及びハロ置換 (C_{1-6}) アルキルであり；
 ここで R^7 は、 (C_{1-4}) アルキル、シアノ、ハロ、ハロ置換 (C_{1-4}) アルキル、 $-X^6NR^9R^9$ 、 $-X^6OR^9$ 、 $-X^6SR^9$ 、 $-X^6C(O)NR^9R^9$ 、 $-X^6OC(O)NR^9R^9$ 、 $-X^6C(O)OR^9$ 、 $-X^6NC(O)OR^9$ 、 $-X^6S(O)R^{10}$ 、 $-X^6S(O)_2R^{10}$ 及び $-X^6C(O)R^{10}$ から成るグループから独立して選択される 1 から 5 個の基で場合により置換され；

R^8 は、H、 (C_{1-6}) アルキル、 (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、ヘテロ (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、 (C_{6-12}) アリール (C_{0-6}) アルキル、及びヘテロ (C_{5-13}) アリール (C_{0-6}) アルキルから成るグループから選択され；又は

R^7 及び R^8 は、結合した原子と共に (C_{3-8}) シクロアルキレン又は (C_{3-8}) ヘテロシクロアルキレンを形成し；

R^9 は、存在する場合はいずれも独立して、H、 (C_{1-6}) アルキル又はハロ置換 (C_{1-6}) アルキルであり；

R^{10} は、 (C_{1-6}) アルキル又はハロ置換 (C_{1-6}) アルキルであり；

R^3 は、H、 (C_{1-6}) アルキル、 (C_{3-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、ヘテロ (C_{5-12}) シクロアルキル (C_{0-6}) アルキル、 (C_{6-12}) アリール (C_{0-6}) アルキル及びヘテロ (C_{5-13}) アリール (C_{0-6}) アルキルから成るグループから選択され、そして (C_{1-4}) アルキル、シアノ、ハロ、ハロ置換 (C_{1-4}) アルキル、 $-X^6NR^9R^9$ 、 $-X^6OR^9$ 、 $-X^6SR^9$ 、 $-X^6C(O)NR^9R^9$ 、 $-X^6OC(O)NR^9R^9$ 、 $-X^6C(O)OR^9$ 、 $-X^6NC(O)OR^9$ 、 $-X^6S(O)R^{10}$ 、 $-X^6S(O)_2R^{10}$ 及び $-X^6C(O)R^{10}$ から成るグループから独立して選択される 1 から 5 個の基で場合により置換され；

R^4 は、H 又は (C_{1-6}) アルキルであり；

R^3 及び R^4 は、それらの双方が結合している炭素原子と一緒にあって (C_{3-8}) シクロアルキレン又は (C_{3-8}) ヘテロシクロアルキレンを形成し；

R^5 は、(C_{6-12}) アリール (C_{1-6}) アルキルであり；

ここでアリールはフェニル又はナフチルであり、

ここでヘテロ (C_{5-13}) アリールは、ベンゾイミダゾリル、ベンゾオキサゾリル、ベンゾチアゾリル、フリル、イミダゾリル、インドリル、インドリジニル、イソオキサゾリル、イソキノリニル、イソチアゾリル、オキサジアゾリル、オキサゾリル、ピラジニル、ピリダジニル、ピラゾリル、ピリジル、ピリミジニル、ピロリル、キナゾリニル、キノリニル、1,3,4-チアジアゾリル、チアゾリル、チエニル及びトリアゾリルであり、

ここでヘテロシクロアルキルは、イミダゾリジニル、モルホリニル、ピペラジニル、ピペリジル、ピロリジニル、ピロリニル及びキヌクリジニルである]

の構造を有する化合物、それらの対応する N-オキシド、それらの個々のジアステレオマー及びジアステレオマー混合物；並び、式 (I b) の化合物、それらの N-オキシド、それらの個々のジアステレオマー及びジアステレオマー混合物の薬学的に許容される塩及び溶媒和物。

【請求項 2】

R^1 が、(i) $R^{13}C(O)-$ (ここで R^{13} は、ヘテロ (C_{5-12}) シクロアルキルである) であるか、又は (ii) $R^{13}OC(O)-$ (ここで R^{13} は、(C_{6-12}) アリール (C_{1-6}) アルキルである) であり；

R^3 が、H、(C_{6-12}) アリール (C_{1-6}) アルキル又は (C_{1-6}) アルキルであって、これらは $-X^6OR^9$ (ここで X^6 は結合であり、そして R^9 は (C_{1-6}) アルキルである) で場合により置換されており；

R^4 は、H 又は (C_{1-6}) アルキルであり；そして

R^5 は、(C_{6-12}) アリール (C_{1-6}) アルキルである、

請求項 1 に記載の式 (I b) の構造を有する化合物。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の化合物及び薬学的に許容される賦形剤を含む医薬組成物。